

E13863



FOR THOSE WHO DREAM OF JOINING THE REPUBLIC OF GAMERS
THE WORLD'S MOST ENTHUSIASTIC REPUBLIC OF GAMERS

ROG SWIFT OLED PG49WCD

USER GUIDE

ASUS

初版

2023 年 8 月

Copyright © 2023 ASUSTeK COMPUTER INC. 無断複写、転載を禁じます。

購入者によるバックアップの場合を除き、ASUSTeK COMPUTER INC. (以下「ASUS 社」) からの文書による明示的な許諾を得ることなく、本マニュアルに記載された製品およびソフトウェアを含む本マニュアルのいかなる部分も、いかなる形態または方法によっても無断で複製、送信、複写、情報検索システムへの保管、翻訳することは禁止されています。

以下の場合、製品保証やサービスを受けることができません。(1) 製品に対し、ASUS社によって文書により認定された以外の修理、改造、改変がおこなわれた場合。(2) 製品のシリアル番号が傷ついたり失われたりしている場合。

ASUS 社は本書を「現状のまま」提供するものであり、市販性、特定目的との適合性に関する黙示の保証または条件を含む (ただし必ずしもこれらに限定されない) 明示または暗示の保証を一切いたしません。ASUS 社、同社の責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品の不具合から損害が生じる可能性について報告を受けていたとしても、いかなる間接的、直接的、偶発的、二次的な損害(利益の損失、取引上の損失、データの損失、業務の中断などを含む)に対し責任を負わないものとします。

本書の製品仕様や情報は参照のみを目的として提供されるもので、随時、予告なく変更される場合があります。ASUS 社による確約として解釈されるものではありません。本書に記載された製品およびソフトウェアを含む、本書の内容に不具合や誤りがあったとしても、ASUS 社は一切責任を負いません。

本書に記述のある製品名および商号は、各社の所有する登録商標または著作権である場合があります。本書ではこれらを特定および説明のために使用しており、それらを侵害する意図はありません。

目次

通知.....	iv
安全上の注意	v
留意点とお手入れについて	vi
回収サービス.....	vii
第1章: 製品紹介	
1.1 ようこそ!.....	1-1
1.2 パッケージに含まれるもの	1-1
1.3 ディスプレイ各部の説明.....	1-2
1.3.1 前面図	1-2
1.3.2 背面図	1-3
1.3.3 GamePlus機能	1-4
1.3.4 GameVisual 機能	1-6
第2章: セットアップ	
2.1 スタンドの取り付け.....	2-1
2.2 ケーブル管理	2-2
2.3 アーム/スタンドの取り外し (VESA ウォールマウント用).....	2-2
2.4 ケーブル接続	2-3
2.5 ディスプレイの電源を入れる	2-4
2.6 ディスプレイの調整	2-5
第3章: 一般的な説明	
3.1 OSD (オンスクリーン表示)メニュー	3-1
3.1.1 再設定の方法.....	3-1
3.1.2 OSD 機能の概要	3-2
3.2 仕様.....	3-9
3.3 外形寸法.....	3-11
3.4 トラブルシューティング (FAQ).....	3-12
3.5 対応タイミンガー一覧	3-13

通知

FCC (米国連邦通信委員会) 規定の適合宣言

本装置は、FCC 規則パート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件の対象となります。

- 本装置は有害な電波障害を引き起こすとは限らないこと。
- 本装置は、誤動作を引き起こしうる電波障害を含め、いかなる電波障害も容認しなければならないこと。

本装置は、FCC 規定第 15 部によるクラス B デジタル装置の規制に準拠することが試験により確認されています。これらの制限は、住宅に設置する際、有害な干渉を防止する適切な保護を提供するように設計されています。本装置は無線周波エネルギーを生成、使用し、放射しうするため、取り扱い説明書の記載どおりに設置、使用しない場合には、無線通信に有害な電波障害を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置方法において電波障害が発生しないという保証はありません。本装置の電源のオン/オフを切り替えることにより、本装置が無線またはテレビの受信に有害な電波障害を引き起こしていることが確認された場合は、電波障害を修正するために次の対処方法のうちいくつかをお試しください。

- 受信アンテナの向きや位置を変える。
- 本装置を受信機から離す。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路にコンセントを接続する。
- 販売店または無線機/テレビの専門技術者に問い合わせる。



FCC 規制への準拠を保証するために、ディスプレイをグラフィックスカードに接続するためにシールドケーブルを使用する必要があります。準拠の責任者から明示的に承認されていない変更または改変を本装置に行くと、本装置を操作するユーザーの権限が無効になることがあります。

カナダ通信省規制の適合宣言

本デジタル装置は、カナダ通信省の電波障害規制で規定されている、デジタル装置からの電波ノイズ放射に関するクラス B 制限を超えません。

本クラス B デジタル装置は、カナダの ICES-003 に準拠しています。

本クラス B デジタル装置は、カナダの妨害装置規則のすべての要件を満たしています。

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouiller du Canada.

ERC

安全上の注意

- ディスプレイのセットアップをおこなう前に、本製品に付属しているすべての説明書をよくお読みください。
- 火事や感電の危険を予防するため、ディスプレイを雨や湿気にさらさないでください。
- ディスプレイのキャビネットは決して開けないでください。ディスプレイ内部には危険な高電圧が通っており、重症を負う恐れがあります。
- 電源供給部が破損した場合は、ご自分で修理を試みないでください。その場合、正規のサービス技師または販売店にお問い合わせください。
- 本製品をご使用になる前に、すべてのケーブルが正しく接続されており電源コードが損傷していないことをご確認ください。何らかの損傷を発見した場合は、ただちにお買い上げ店までご連絡ください。
- キャビネット背面または上部にある細長い隙間および開口部は通気孔です。これらの穴をふさがないでください。適度な通気を確保していない状態で、本製品をラジエータや熱源のそばまたは上に置かないでください。
- ディスプレイの稼動には、ラベルに表示されたタイプの電源のみをご使用ください。ご家庭の電源タイプが不明な場合は、お買い上げ店または地域の電力会社までお問い合わせください。
- お住まいの地域の電力標準に従って、適切な電源プラグをご使用ください。
- OA タップや延長コードに過度の電流負荷をかけないでください。過重電流は感電を引き起こす恐れがあります。
- 埃、湿気、高温や低温を避けてください。ディスプレイを水がかかる恐れのある場所に置かないでください。また、ディスプレイは安定した平面に置いてください。
- 雷雨時、または長期にわたって使用しない場合は、装置の電源コードを抜いておいてください。これは、電力サージによる損傷からディスプレイを守るためです。
- ディスプレイのキャビネット開口部に、異物を押し込んだり液体をこぼしたりしないでください。
- 万全の動作を保証するため、本ディスプレイは100-240V AC と記され正しく構成されたレセプタクルを持つ、UL リスト記載のコンピュータでのみご使用ください。
- ディスプレイに技術的な問題が発生した場合は、正規のサービス技師または販売店にお問い合わせください。
- ポリウム制御とイコライザーを中央位置以外の設定に調整すると、イヤホン/ヘッドホンの出力電圧が上昇し、音圧レベルが上昇する場合があります。



車輪付きのゴミ箱に×を付けたこの記号は、製品（電気、電子機器、水銀含有ボタン電池）を一般廃棄物入れるべきではないことを示しています。電子製品の廃棄に関する地域の規制を確認してください。

AEEE yönetmeliğine uygundur

留意点とお手入れについて

- ディスプレイを持ち上げたり移動したりする際は、あらかじめケーブルや電源コードを抜いておくことをお勧めします。ディスプレイを設置する際は、正しいやり方で持ち上げてください。ディスプレイを持ち上げたり持ち運んだりする際は、本体の縁をつかむようにしてください。スタンドやコードでディスプレイを持ち上げないでください。
- お手入れ方法。ディスプレイをオフにし、電源コードを抜きます。ディスプレイ表面を、汚れのない柔らかい布で拭きます。頑固な汚れには中性クリーナーで湿らせた柔らかい布をお使いください。
- アルコールやアセトン入りのクリーナーは使用しないでください。液晶ディスプレイ専用クリーナーをご使用ください。クリーナーを画面に直接吹き付けることは絶対にしないでください。クリーナー液がたれてディスプレイ内部に入り込むと、感電を引き起こす恐れがあります。

以下の症状は、ディスプレイの正常な状態です。

- 初期のご使用中に、画面にちらつきが起こることがありますが、これは蛍光灯の性質によるものです。電源を切り再度入れ直すことで、画面のちらつきはなくなります。
- ご使用のデスクトップパターンによって、画面の輝度にむらがあるように感じることがあります。
- 同じ画像が何時間にも渡って表示され続けると、別の画像に変えた後でも前の画像の残像が残る場合があります。この場合、画面はゆっくり回復していきます。または電源をオフにして数時間すると直ります。
- 画面が真っ黒になったりフラッシュしたり、あるいは動作しなくなった場合は、販売店またはサービスセンターに修理を依頼してください。画面をご自分で修理しないでください。

本マニュアルのルール



警告：作業をおこなう上で、怪我の発生を防ぐための注意事項です。



注意：作業をおこなう上で、部品の損傷を防ぐための注意事項です。



重要：作業をおこなう際に従うべき注意事項です。



注：作業にあたってのヒントや補足情報です。

本書に記載された以外の情報を閲覧するには

追加情報や、製品およびソフトウェアのアップデートについては、以下の情報元を参照してください。

1. ASUS 社ホームページ

ASUS 社ホームページでは、世界中に向けて ASUS 社のハードウェアおよびソフトウェア製品の最新情報を提供しています。

<http://www.asus.com> を参照してください。

2. オプション文書

お買い上げの製品パッケージには、販売業者によって追加されたオプション文書が同梱されている場合があります。これらの文書は標準パッケージの一部ではありません。

3. ちらつきについて

https://www.asus.com/Microsite/display/eye_care_technology/

回収サービス

ASUS リサイクルおよび回収プログラムは、環境を保護するための最高水準に対するコミットメントからもたらされています。ASUS はお客様が当社製品、バッテリーおよびその他の部品、さらには梱包材料を責任を持ってリサイクルするためのソリューションを提供していると信じています。

異なる地域での詳細なリサイクル情報については、

<http://csr.asus.com/english/Takeback.htm> にアクセスしてください。

HDMI
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

採用される商標 HDMI、ハイデフィニションマルチメディアインターフェイス (High-Definition Multimedia Interface(HDMI))、HDMI のトレードドレス、HDMI のロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

1.1 ようこそ!

ASUS® OLED ゲーミングディスプレイをお買い上げいただき、ありがとうございます。

ASUS 社の最新型ワイド画面 OLED ディスプレイは、より鮮明で幅広い高発色ディスプレイに加え、便利な機能を搭載しています。

これらの機能により、ディスプレイがお届けする便利で快適なビジュアル体験をお楽しみいただけます。

1.2 パッケージに含まれるもの

お手元のパッケージに、以下のものが入っていることを確認してください。

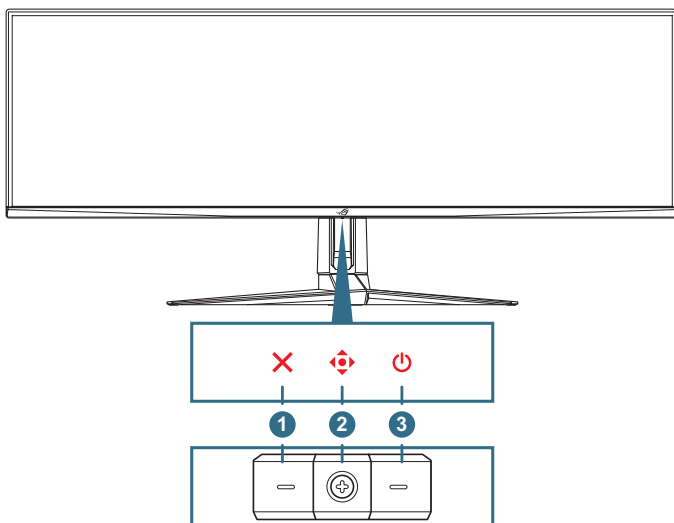
- ✓ OLED ディスプレイ
- ✓ クイックスタートガイド
- ✓ 保証カード
- ✓ 1x 電源コード
- ✓ 1x 超高速 HDMI ケーブル
- ✓ 1x DisplayPort ケーブル
- ✓ 1x USB 3.2 ケーブル
- ✓ 1x Type-C ケーブル
- ✓ 1x ROG ウォールマウントキット
- ✓ ROG ポーチ
- ✓ ROG ステッカー
- ✓ 色較正テストレポート



上記アイテムが損傷したり紛失した場合は、ただちに販売店までご連絡ください。

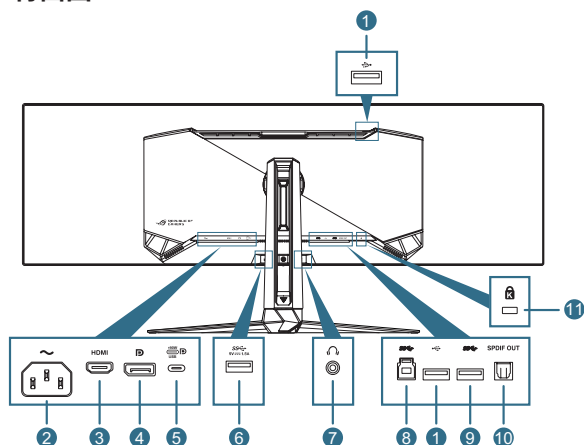
1.3 ディスプレイ各部の説明

1.3.1 前面図



1. **× クローズボタン:**
 - OSD メニューを終了します。
 - ディスプレイがスタンバイモードに入っているとき、または、「表示信号なし」メッセージが表示されているとき、OSD メニューをオンにします。
2. **⬆️ コントロールボタン:**
 - OSD メニューをオンに切り替えます。選択した OSD メニュー項目を実行します。
 - 値を増やす/減らすか、選択を上/下/左/右に動かします。
3. **🔌 電源ボタン:** ディスプレイのオン/オフを切り替えます。

1.3.2 背面図



1. **USB2.0 ダウンストリームポート**: これらのポートは、USB キーボード/マウス、USB フラッシュドライブなどの USB2.0 デバイスを接続する際に使用します。
2. **AC 入力ポート**: このポートは電源コードを接続する際に使用します。
3. **HDMIポート**: このポートは HDMI V2.1 互換デバイスを接続する際に使用します。
4. **DisplayPort**: このポートは DisplayPort 互換デバイスを接続する際に使用します。
5. **USB Type-C ポート**: このポートは USB Type-C ケーブルを接続する際に使用します。この接続は、ビデオ信号 (DP Alt モード)、電力供給、データ送信をサポートします。



- このポートは最大 20V/4.5A (5V/3A、9V/3A、15V/3A、20V/4.5A を含む) を提供します。USB Type-C ポートは電力供給とデータ送信をサポートします。USBタイプCをタイプAケーブルに接続すると、モニターのUSBタイプAポート(ダウンストリーム)のみが有効になります。
- 免責事項: 接続された USB Type-C デバイスは DP Alt モードをサポートする必要があります。









6. **USB3.2 Gen 1 ダウンストリームポート**: アップストリームポートが接続されている場合。この接続により、ディスプレイの USB 3.2 ポートと 5V/1.5A の電力供給が可能になります。
7. **イヤホンジャック**: このポートはイヤホンを接続するためのポートです (インピーダンス: 1 kHz で 32Ω)。
8. **USB3.2 Gen 1 アップストリームポート**: このポートは USB アップストリームケーブルを接続する際に使用します。この接続により、ディスプレイの USB ハブ機能が有効になります。
9. **USB3.2 Gen 1 ダウンストリームポート**: アップストリームポートが接続されている場合。この接続により、ディスプレイの USB 3.2 ポートと 5V/0.9A の電力供給が可能になります。

10. **SPDIF 出力 (光デジタルオーディオ出力)**：この出力ポートは、SPDIF 入力を備えたデバイスとの接続用です。
11. **ケンジントン・ロック スロット**

1.3.3 GamePlus 機能

GamePlus 機能は、ツールキットを提供し、様々なタイプのゲームをプレーするときに、ユーザーのためのより良いゲーム環境を作成します。十字線オーバーレイには 6 種類の十字線オプションがあり、プレイ中のゲームに最適な 1 つを選択することができます。また、ディスプレイの左側に配置できるオンスクリーンタイマーやストップウォッチもありますので、ゲームの時間を記録することができます。FPS (フレーム/秒) カウンターを使用すると、実行中のゲームの滑らかさを表示することができます。スナイパー機能 (デバイスで HDR が無効になっている場合にのみ使用可能) は、ファーストパーソンシューティング用にカスタマイズされています。倍率と位置合わせの種類を順番に選択できます。

GamePlus をアクティブにする：

1.  ボタンを右に移動します。
2.  ボタンを上下に動かし、異なる機能の中から選択します。
3.  ボタンを押す、または、 ボタンを右に動かして、選択した機能を確認し、 ボタンを上/下に動かして、設定をナビゲートします。 ボタンを左に動かして、戻る、オフまたは終了します。
4. 目的の設定を強調表示させ、 ボタンを押して、アクティブにします。
 ボタンを押して、非アクティブにします。

GamePlus メインメニュー

GamePlus — FPS カウンター

GamePlus — 十字線
(背景色に応じて十字線の色が変わります)



GamePlus — スナイパー



GamePlus - タイマー



GamePlus — ストップウォッチ



GamePlus — ディスプレイ整列



1.3.4 GameVisual 機能

GameVisual 機能により、さまざまな画像モードの中から便利な方法で選択することができます。

GameVisual をアクティブにする：

1.  ボタンを上に移動します。
2.  ボタンを上下に動かし、異なる設定の中から選択します。
 - **シーンモード**：GameVisual™ Video Intelligence Technology を使用した風景写真の表示に最適なモードです。
 - **レースモード**：GameVisual™ Video Intelligence Technology を使用したレースゲームに最適なモードです。
 - **映画モード**：GameVisual™ Video Intelligence Technology を使用した映画鑑賞に最適なモードです。
 - **RTS/RPG モード**：これは、GameVisual™ Video Intelligence Technology で実行されるリアルタイム戦略 (RTS)/ロールプレイングゲーム (RPG) に最適です。
 - **FPS モード**：GameVisual™ Video Intelligence Technology を使用したファーストパーソンシューターゲームに最適なモードです。
 - **sRGB 校正モード**：パソコンから写真や画像を見るのに最適なモードです。
 - **MOBA モード**：GameVisual™ Video intelligence Technology を使用する Multiplayer Online Battle Arena (MOBA) ゲームに最適です。
 - **ユーザーモード**：色メニューではさらに多くの項目が調節可能です。
3.  ボタンを押して、設定をアクティブにします。



- レースモードでは、6 軸彩度および VividPixel 機能はユーザーが構成できません。
- sRGB では、色温度、6 軸彩度、コントラストの機能はユーザーが構成できません。ディスプレイの色空間は sRGB に制限され、画面サイズは画面の明るさに影響しません。

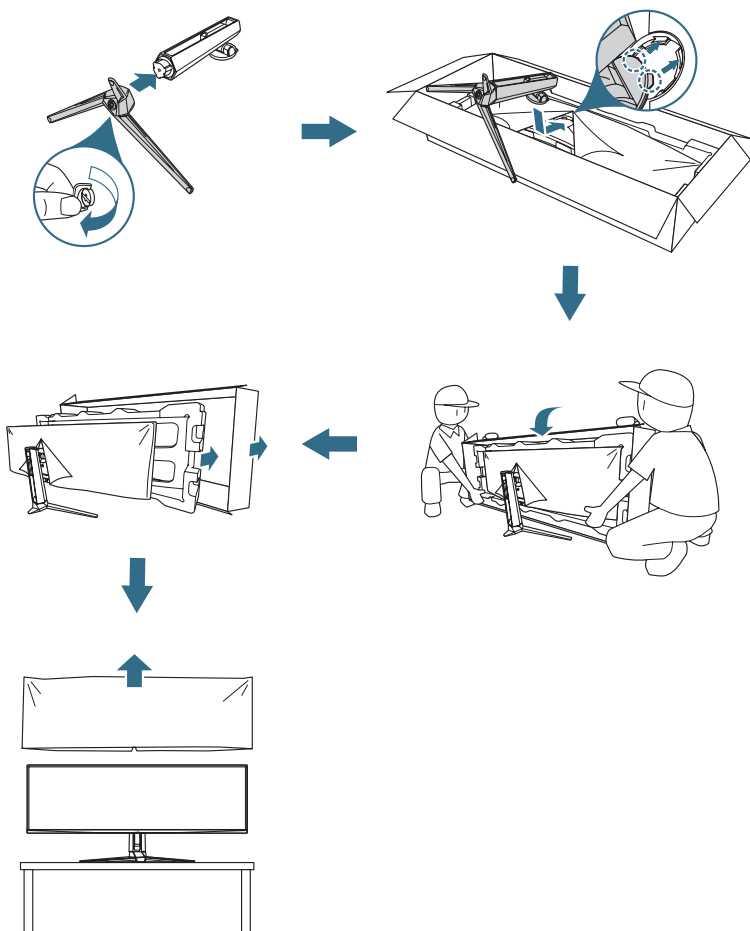
2.1 スタンドの取り付け

1. 付属のネジを締めてベースをアームに取り付けて固定します。
2. スタンド(アーム)をディスプレイの背面に合わせて取り付けます。
3. ディスプレイを安定した面に直立して設置するには 2 人が必要です。
4. ディスプレイを箱と EPS パッケージから慎重に取り出します。



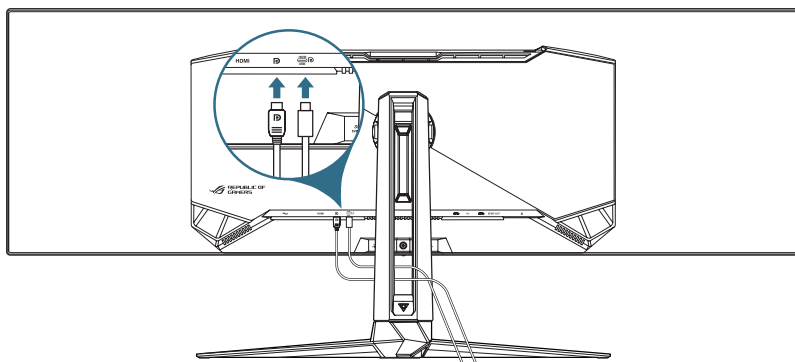
開梱するときにディスプレイを前後に傾けないでください。

5. ディスプレイを安定した面に直立させて置きます。
保護ビニール袋を取り外します。



2.2 ケーブル管理

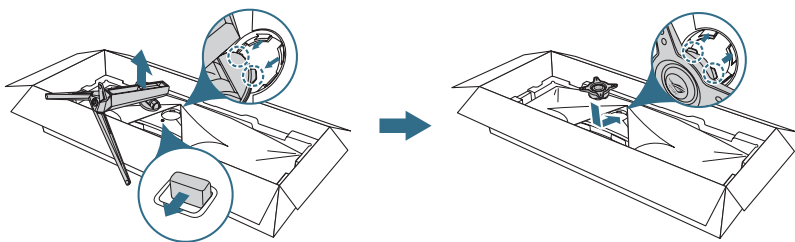
以下の図に示すようにケーブルを配置することで、ケーブルを整理できます。



2.3 アーム/スタンドの取り外し (VESA ウォールマウント用)

当ディスプレイの取り外し可能スタンドは、VESA ウォールマウント専用設計されたものです。

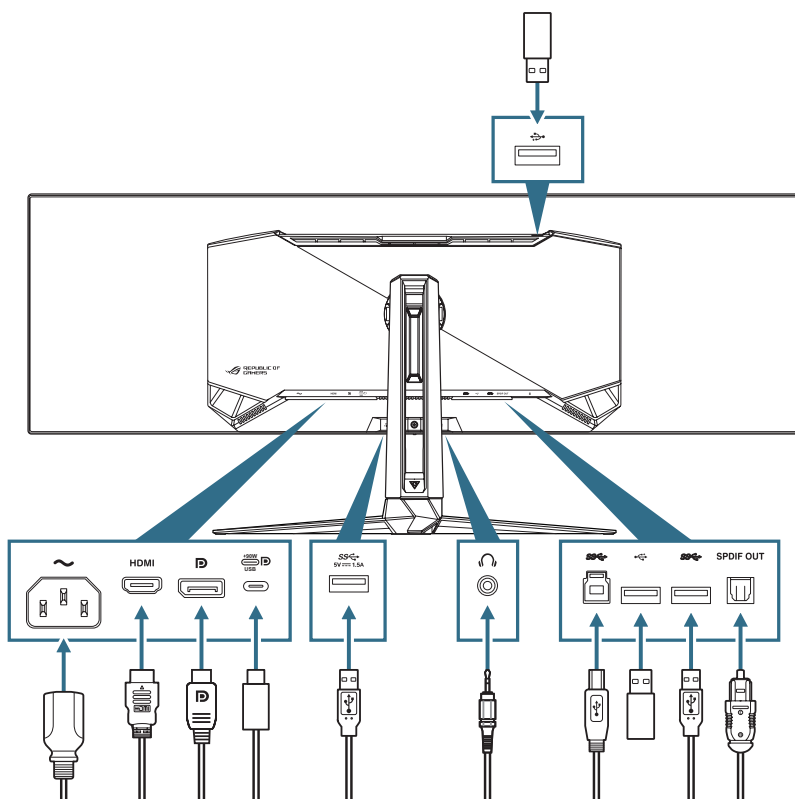
1. リリース ボタンを押して、ディスプレイからスタンド(アーム)を取り外します。
2. スタンドを取り外します。次に、ディスプレイの背面にウォールマウントブラケットを取り付けます。



- VESAウォールマウントキット (100 x 100 mm) は別売りです。
- UL リストに記載された、重量/荷重が 22.7kg 以上 (ネジ寸法: M4 x 10 mm) のウォールマウントブラケットのみをご使用ください

2.4 ケーブル接続


次の手順に従ってケーブルを接続します：



- **電源コードを接続する：**
 - a. 電源コードの一端をディスプレイの AC 入力に接続し、もう一方の端を壁のコンセントに接続します。
- **DisplayPort/HDMI ケーブルを接続する：**
 - a. DisplayPort/HDMI ケーブルの一方の端をディスプレイの DisplayPort/HDMI ポートに接続します。
 - b. DisplayPort/HDMI ケーブルのもう一方の端をコンピュータの DisplayPort/HDMI ポートに接続します。

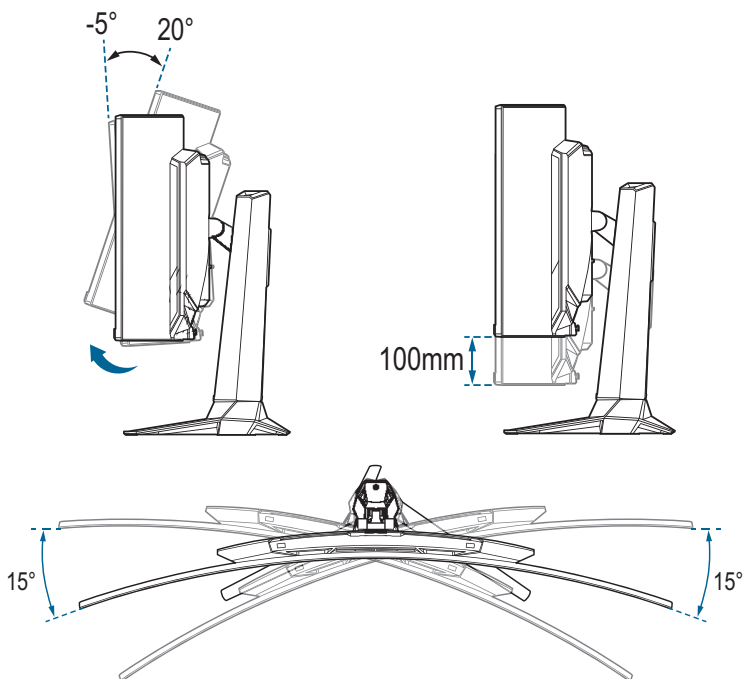
- **USB Type-A/B ポートを使用する：** 付属のUSB3.2ケーブルを使用して、USBアップストリームケーブルの小さい方の端 (タイプB) をモニターのUSBアップストリームポートに接続し、大きい方の端 (タイプA) をコンピュータのUSB3.2ポートに接続します。コンピュータに最新の Windows 10/Windows 11 オペレーティングシステムがインストールされていることを確認してください。これにより、ディスプレイの USB ハブ機能が動作するようになります。
- **USB Type-C ポートを使用する：**
 - a. USB Type-C ケーブルの一方の端をディスプレイの USB Type-C ポートに接続します。
 - b. USB Type-C ケーブルのもう一方の端をデバイスの USB Type-C ポートに接続します。
- **S/PDIF 光デジタルオーディオケーブルを接続する：** スピーカーをディスプレイの SPDIF 出力ポートに接続します。
- **イヤホンを使用する：** 3.5mm オーディオジャックのある端をディスプレイのイヤホンジャックに接続します。
- **ダウン側のファームウェアアップグレードに USB2.0 ポートを使用する：** 新しいファームウェアをディスクドライブに保存します。次に、ディスクドライブをディスプレイのダウンストリームポートに接続します。画面上の指示に従ってファームウェアをアップグレードします。

2.5 ディスプレイの電源を入れる

ディスプレイの  ボタンを押してディスプレイの電源を入れます。電源インジケータ機能が有効で、入力ソースが検出されると、電源 LED が赤色に点灯し、ディスプレイの電源がオンになっていることを示します。省電力モードでは電源 LED は点灯しません。

2.6 ディスプレイの調整

- 快適にご使用いただくために、ディスプレイに向かったときに画面がよく見える角度に調節しておくことをお勧めします。
- 角度を変える際は、ディスプレイが落ちないようにスタンド部を押さえながらおこなってください。
- ディスプレイの角度は、 -5° ～ 20° の間で調整可能です。また、左右 15° のスイベル調整が可能です。ディスプレイの高さは $\pm 100\text{mm}$ の間で調節可能です。



3.1 OSD(オンスクリーン表示)メニュー

3.1.1 再設定の方法

ディスプレイのコントロールボタンを使用して、メニュー内を移動し、調整を行います。



メニュー内を移動して調整するには、次の手順を実行します。

1. ボタンを押してOSDメニューを開きます。
2. ボタンを上下に動かし、機能をナビゲートします。目的の機能を強調表示させ、 ボタンを押して、アクティブにします。選択した機能にサブメニューが存在する場合は、さらに ボタンを上/下に動かして、サブメニューの機能を選択します。目的のサブメニュー機能を強調表示させ、 ボタンを押す、または、 ボタンを右に動かしてアクティブにします。
3. ボタンを上/下に動かして、選択した機能の設定を変更します。
4. OSDメニューを終了して保存するには、OSDメニューが消えるまで ボタンを押すか、 ボタンを繰り返し左に動かします。他の機能を調整するには、手順1～3を繰り返します。

3.1.2 OSD 機能の概要

1. ゲーム

ゲーミング設定を行います。



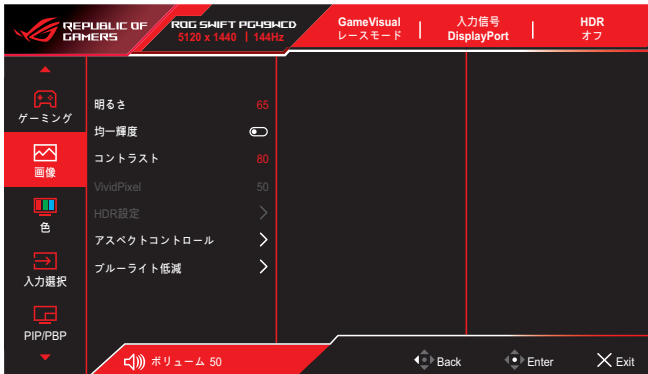
- **Variable Refresh Rate (DisplayPort/HDMI のみ)**: 可変リフレッシュレート対応のグラフィックスソースで、一般的なコンテンツフレームレートに基づいてリフレッシュレートを動的に調整することを可能にします。電力効率に優れ、映像のカクツキがなく、ディスプレイ更新の待ち時間が少なくなります。



- この機能は、HDMI と DisplayPort で 48 Hz ~ 144 Hz の範囲内でのみ有効にできます。
 - サポートされている GPU、最小 PC システム、およびドライバーの要件については、GPU の製造元にお問い合わせください。
 - 可変リフレッシュレート機能がグレー表示されている場合は、アスペクトコントロールを 32:9 に変更します。可変リフレッシュレートは、他の設定ではサポートされません。
- **GamePlus**: ゲーミング環境を構成します。詳細は、1.3.3 GamePlus 機能を参照してください。
 - **GameVisual**: 画像モードを選択します。詳細は、1.3.4 GameVisual 機能を参照してください。
 - **Shadow Boost**: ディスプレイのガンマカーブを調整して、画像のダークトーンを豊かにし、暗いシーンやオブジェクトを見つけやすくします。

2. 画像

画像設定を構成します。



- **明るさ:** 明るさレベルを調整します。
- **均一輝度:** この機能を有効にすると、画面が異なる画面サイズで表示されたときに、システムは画面の最大輝度を調整しません。
- **コントラスト:** コントラストレベルを調整します。
- **VividPixel:** 表示された画像の輪郭を強調し、画面上で高品質の画像を生成します。
- **HDR 設定:** HDR モードを ASUS Gaming HDR、ASUS Cinema HDR、Console HDR、または DisplayHDR 400 True Black に設定します。明るさ調整機能を有効にすると、HDRの明るさを調整できます。
- **アスペクトコントロール:** アスペクト比を選択し、画面の位置を調整します。
- **ブルーライト低減:** 有害なブルーライトから放出されるブルーライトのエネルギーレベルを低減します。
 - **オフ:** 変化なし。
 - **レベル 1 ~ 4:** レベルが高ければ、散乱するブルーライトが減少します。ブルーライト低減が有効になると、レースモードの初期設定が自動的にインポートされます。レベル 1 ~ レベル 3の間では、明るさ機能をユーザーが設定できます。レベル 4 が最適な設定です。ユーザーは明るさ機能を設定できません。



ディスプレイは低ブルーライトパネルを使用しており、工場出荷時リセット/デフォルト設定モード (輝度: 65%、コントラスト: 80%、CCT: 6500K、プリセットモード: レースモード、電源設定: はい) で TÜV Rheinland Low Blue Light Hardware Solution に準拠しています。



以下を参照し、眼の緊張を緩和してください。

- 長時間作業している場合、しばらくの間、ディスプレイから離れてください。1時間コンピュータで連続して作業したら、短い休み(5分以上)を取ることが推奨されます。短い休み時間を頻繁に取ることは、長い休み時間を1回取ることより効果があります。
- 眼の緊張と乾きを最小限に抑えるために、ときどき遠くの物体を見つめて眼を休めてください。
- 眼の運動は眼の緊張緩和に役立ちます。次の運動を頻繁に行ってください。眼の疲れが取れない場合、医師にご相談ください。眼の運動：(1) 上下に繰り返し視点を移動します。(2) ゆっくり眼を回します。(3) 視線を斜めに動かします。
- 高エネルギーのブルーライトは、眼精疲労やAMD(加齢黄斑変性)を引き起こす可能性があります。CVS(コンピューター視覚症候群)を回避するために、有害なブルーライトを70%(最大)削減するブルーライト低減フィルター。

3. 色

画像の色の設定を行います。



- **ディスプレイの色空間**: ディスプレイのカラー出力の色空間を選択します。
- **カラー**: 目的のカラーを選択します。
- **6軸彩度**: R、G、B、C、M、Yの彩度を調整します。
- **ガンマ**: カラーモードを設定します。

4. 入力選択

目的の入力ソースを選択し、自動入力検出機能のオンとオフを切り替えます。自動入力検出機能が無効の場合、ディスプレイ入力ソースは自動的に切り替わりません。



5. PIP/PBP

複数画像関連の設定を構成します。可変リフレッシュレート機能が有効な場合、PBP モードを有効にすることはできません。



- **PIP/PBP モード**: PIP/PBP 機能を有効にし、分割画面タイプを選択します。
- **PIP/PBP ソース**: 指定された分割画面のビデオ入力信号を選択します。
- **色設定**: 指定した分割画面の GameVisual モードを設定します。
- **PIP/PBP サイズ**: インセットウィンドウのサイズを調整します。



このオプションは、PIP モードに対してのみ利用可能です。

6. 照明効果

RGB LED の色を調整し、さまざまな照明効果を選択します。



- **Aura Sync:** サポートされているすべてのデバイス間で Aura RGB 光効果を同期させる Aura Sync 機能をオンまたはオフにすることができます。
- **Aura RGB:** この機能では、ディスプレイに Aura RGB 光効果を選択し、光効果の設定を変更できます。Aura RGB 光効果をオフにする場合は「オフ」を選択してください。



Aura Sync 機能をオンにすると、Aura RGB 機能は使用できなくなります。

7. MyFavorite

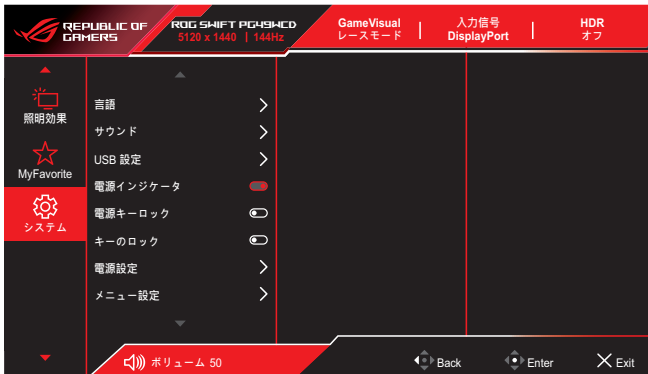
ショートカットボタンに機能を割り当てたり、現在のシステム構成を保存したり、システム構成を復元したりします。



- **ショートカット:** 指定したショートカットボタンに機能を割り当てます。
- **カスタマイズした設定:** ディスプレイのすべての設定を読み込みます/保存します。

8. システム

システム設定を調整します。



- **言語:** OSD 言語を選択します。
- **サウンド:** サウンドに関する設定を行います。
 - **ボリューム:** ボリュームレベルを調整します。
 - **ミュート:** ミュート機能を有効/無効にします。
 - **音源:** ディスプレイ音の音声入力を選択します。
 - **音声出力:** 音声出力設定を SPDIF またはヘッドフォンに設定します。

- **USB 設定:** USB ポート設定を構成します。

* **KVM:** このボックスにチェックを入れて、KVM 機能を有効にします。



可変リフレッシュレートと HDR 機能がオフになっていること、および PBP ソースの 1 つが USB Type-C に接続されていることを確認してください。

* 詳細については、[ASUS サポート サイト](#)をご覧ください。

* **Type-C Bandwidth:** USB 2.0 または USB 3.2 に対応する USB Type-C を選択します。USB 3.2 は最大 1920x1080-240Hz です。

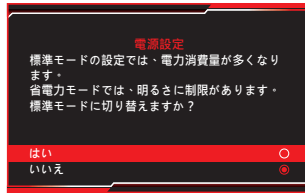
* **USB Hub:** スタンバイ時の USB Hub の使用可否を設定します。



スマート KVM を使用すると、ディスプレイに接続されている 2 つのデバイスを 1 つのキーボードとマウスで制御できます。

- **電源インジケータ:** 電源 LED インジケータのオン/オフを切り替えます。
- **電源キーロック:** 電源キーを無効/有効にします。
- **キーのロック:** この機能を有効にすると、すべてのファンクションキーが無効になります。🔴 ボタンを 5 秒以上押し続けると、キーロック機能が解除されます。

- **電源設定:** 電力設定モードを選択します。
標準モード設定すると、消費電力が高くなる場合があります。一方、**省電力モード**に設定されている場合、輝度パフォーマンスが制限される場合があります。



- **メニュー設定:** メニュー関連の設定を行います。
 - **メニュー位置:** メニューの位置を設定します。
 - **メニュータイムアウト:** メニュータイムアウトを調整します。
 - **透明:** メニュー背景を不透明から透明までの範囲で調節します。
 - **DDC/CI:** DDC/CI 機能を有効/無効にします。
- **画面保護:** スクリーンセーバー関連の設定を行います。画面が一定時間オンになっているときの残像に関連する画質の問題を改善できます。
 - **スクリーンセーバー:** スクリーンセーバー機能を有効/無効にします。画面に変化がない場合、画面の明るさは自動的に減少します。
 - **ピクセルクリーニング:** ディスプレイの電源を長時間入れているときに画面に発生する可能性のある問題を調整します。このプロセスには約 6 分かかります。この機能は、ディスプレイの電源がオフになると自動的に有効になります。進行中は電源コードを抜かないでください。ディスプレイの電源を入れると、ピクセルクリーニングは動作を停止します。
 - **ピクセルクリーニングのリマインダー:** ピクセルクリーニングリマインダーの表示を有効または無効にします。
 - **画面の移動:** 画面移動レベルを選択して、ディスプレイパネルに画像が貼り付くのを防ぎます。
 - **ロゴの明るさの調整:** この機能を有効にすると、システムがロゴの明るさを自動的に調整して、潜在的な画質の問題を修正できるようになります。
- **DisplayPort ストリーム:** グラフィックカード DP のバージョンに応じて、DisplayPort 1.2 または DisplayPort 1.4 を選択します。
- **DSC サポート:** DSC (Display Stream Compression) 機能を有効/無効にします。
- **情報:** ディスプレイ情報を表示します。
- **すべてのリセット:** すべての設定を工場出荷時のデフォルトモードに戻すには、**はい**を選択します。

3.2 仕様

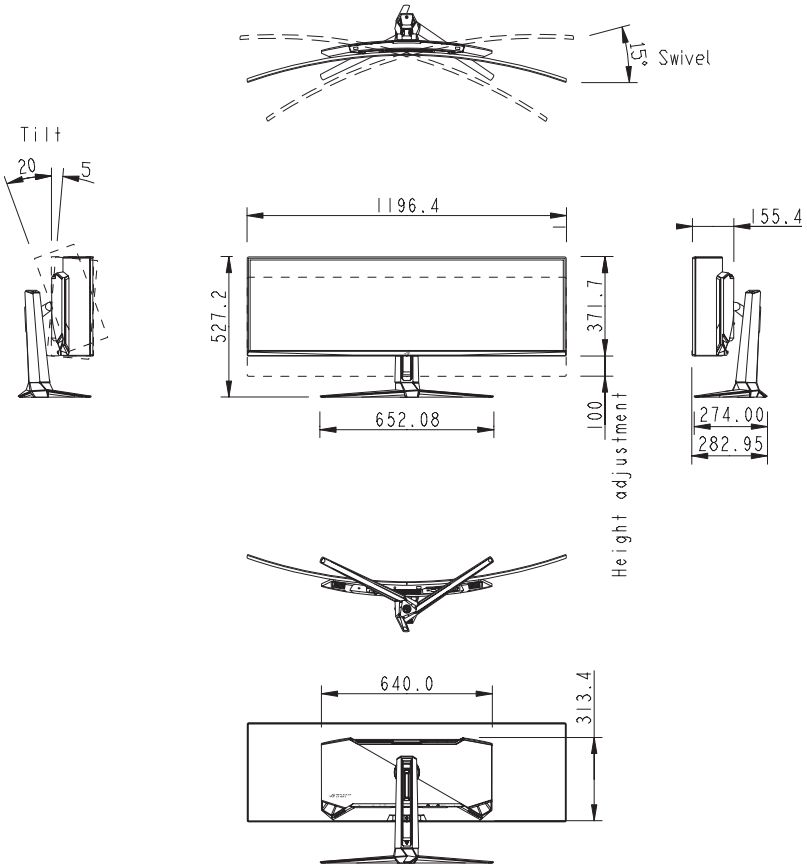
パネルタイプ	OLED
パネルサイズ	49" (32:9)
最大解像度	5120 x 1440
ピクセルピッチ	0.233 x 0.233 mm
明るさ (HDR)	250 ニット、1000 ニット (ピーク)
コントラスト比	1500000:1
視角 (水平/垂直)	178 ° (水平)/178 ° (垂直)
表示色	10 億 7370 万 (10 ビット)
応答時間	0.03 ミリ秒 (GTG)
カラー選択	8 種のカラー
アナログ入力	いいえ
デジタル入力	DisplayPort v1.4 x1、HDMI v2.1 x1、USB Type-B x1、USB 2.0 ダウンストリーム ポート x2、USB 3.2 Gen 1 ダウンストリーム ポート x2、USB Type-C x1
イヤホンジャック	はい
SPDIF 出力	はい
スピーカー (内蔵)	いいえ
USB3.2 Gen 1 ポート	ダウンストリーム x 2 (5V/1.5A x 1)
USB2.0 ポート	ダウンストリーム x 2
色	黒
電源LED	赤色 (オン)/オレンジ色 (スタンバイ)/オレンジ色点滅 (ピクセルクリーニング)
チルト	-5 ° ~ 20 °
スイベル	-15 ° ~ 15 °
高さ調整	0 ~ 100 mm
VESA ウォールマウント	100 x 100 mm
Kensington ロック	はい
定格電圧	AC 100-240 V、50/60 Hz
消費電力	電源オン: 50 W** 省電力: < 0.5 W 電源オフ: < 0.3 W
温度 (操作)	0 °C ~ 40 °C
温度 (非使用)	-20 °C ~ 60 °C
寸法 (幅 x 高 x 奥行)	1196.4 x 427.2 x 282.95 mm (スタンドを含む、最低) 1196.4 x 527.2 x 282.95 mm (スタンドを含む、最高) 1196.4 X 371.7 X 155.4 mm (スタンドなし)
ボックスの寸法 (幅 x 高 x 奥行)	1320 x 250 x 490 mm

重量 (目安)	11.7 kg (スタンドあり) 8.5 kg (スタンドなし) 17 kg (総重量)
多言語	23 の言語 (英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、ポルトガル語、ロシア語、チェコ語、クロアチア語、ポーランド語、ルーマニア語、ハンガリー語、トルコ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語、ベルシヤ語、タイ語、インドネシア語、ウクライナ語、ベトナム語)
付属品	ディスプレイベース、ディスプレイヒンジ、電源コード、保証書、QSG、超高速 HDMI ケーブル、DisplayPort ケーブル、USB3.2 ケーブル、Type-C ケーブル、ROG ウォールマウントキット、ROG ポーチ、ROG ステッカー、色校正テストレポート
コンプライアンスおよび基準	cTUVus、FCC、ICES-3、CB、CE、ErP、WEEE、EU Energy Label、UkrSEPRO、Ukraine Energy、CCC、BSMI、RCM、MEPS、VN MEPS、VCCI、PSE、PC Recycle、J-MOSS、KC、KCC、E-STANDBY、PSB、RoHS、SiOC、CEC、HDMI、DP、Windows 10/11 WHQL、TÜV-Flicker Free、TÜV-Low Blue Light

* 仕様は予告なしに変更される場合があります。

** オーディオ / USB / カードリーダーに接続しない状態で、200 ニットの画面の明るさで測定。

3.3 外形寸法



3.4 トラブルシューティング (FAQ)

問題	可能な解決方法
電源LEDが点灯しない	<ul style="list-style-type: none">●ボタンを押して、ディスプレイの電源がONになっているかどうか確認してください。●電源コードがディスプレイとコンセントに正しく接続されているかどうか確認してください。●OSDメニューの電源インジケータ機能を確認してください。「ON」を選択して、電源LEDをオンに切り替えます。
白色の電源LEDが点灯しているのに画面に何も表示されない	<ul style="list-style-type: none">●ディスプレイおよびコンピュータがオンに切り替わっていることを確認してください。●信号ケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。●信号ケーブルのピンが曲がっていないか確認してください。●コンピュータを別のディスプレイ (あれば) に接続してみて、コンピュータが正しく作動しているかどうか確認してください。
映像が明るすぎる、または暗すぎる	<ul style="list-style-type: none">●OSDを用いてコントラストと明るさ設定を調整してください。
映像がバウンスする、または映像に波模様が現れる	<ul style="list-style-type: none">●信号ケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。●電気障害を引き起こしている可能性のある電気機器をディスプレイから離してください。
映像の色彩に異常がある (白色が白く見えない)	<ul style="list-style-type: none">●信号ケーブルのピンが曲がっていないか確認してください。●メニューからすべてのリセットを実行してください。●OSDを用いて適切なカラーを選択してください。
HDRコンテンツが正しく再生されない	<ul style="list-style-type: none">●入力ソースがHDR再生をサポートしていることを確認してください (適切なシステム設定と最新のソフトウェアを使用)。●コンテンツがHDRエンコードされていることを確認してください。
可変リフレッシュレート機能がグレー表示される。	<ul style="list-style-type: none">●アスペクトコントロールを32:9に変更してください。可変リフレッシュレートは、他の設定ではサポートされません。

3.5 対応タイミング一覧

HDMI	DP	Type-C
640x480@60Hz	640x480@60Hz	640x480@60Hz
640x480@67Hz	640x480@67Hz	640x480@67Hz
640x480@72Hz	640x480@72Hz	640x480@72Hz
640x480@75Hz	640x480@75Hz	640x480@75Hz
720x400@70Hz	720x400@70Hz	720x400@70Hz
800x600@56Hz	800x600@56Hz	800x600@56Hz
800x600@60Hz	800x600@60Hz	800x600@60Hz
800x600@72Hz	800x600@72Hz	800x600@72Hz
800x600@75Hz	800x600@75Hz	800x600@75Hz
1024x768@60Hz	1024x768@60Hz	1024x768@60Hz
1024x768@70Hz	1024x768@70Hz	1024x768@70Hz
1024x768@75Hz	1024x768@75Hz	1024x768@75Hz
1280x1024@75Hz	1280x1024@75Hz	1280x1024@75Hz
1280x960@60Hz	1280x960@60Hz	1280x960@60Hz
1280x1024@60Hz	1280x1024@60Hz	1280x1024@60Hz
1280x720@60Hz	1280x720@60Hz	1280x720@60Hz
1152x864@75Hz	1152x864@75Hz	1152x864@75Hz
1440x900@60Hz	1440x900@60Hz	1440x900@60Hz
1680x1050@60Hz	1680x1050@60Hz	1680x1050@60Hz
1920x1080@60Hz	1920x1080@60Hz	1920x1080@60Hz
3840x1080@60Hz	3840x1080@60Hz	3840x1080@60Hz
720x480@60Hz	720x480@60Hz	720x480@60Hz
720x576@50Hz	720x576@50Hz	720x576@50Hz
1280x720@50Hz	1280x720@50Hz	1280x720@50Hz
1920x1080@50Hz	1920x1080@50Hz	1920x1080@50Hz
1920x1080@120Hz	1920x1080@120Hz	1920x1080@120Hz
1920x1080@100Hz	1920x1080@100Hz	1920x1080@100Hz
3840x2160@120Hz	3840x2160@120Hz	3840x2160@120Hz
3840x2160@50Hz	3840x2160@50Hz	3840x2160@50Hz
1920x1080@24Hz	1920x1080@24Hz	1920x1080@24Hz
3840x2160@24Hz	1920x1080@25Hz	1920x1080@25Hz
3840x2160@25Hz	1920x1080@30Hz	1920x1080@30Hz
3840x2160@30Hz	3840x2160@24Hz	3840x2160@24Hz
2560x1440@60Hz	3840x2160@25Hz	3840x2160@25Hz
5120x1440@144Hz	3840x2160@30Hz	3840x2160@30Hz

HDMI	DP	USB Type-C
5120x1440@120Hz	2560x1440@60Hz	2560x1440@60Hz
5120x1440@75Hz	3440x1440@60Hz	3440x1440@60Hz
3840x2160@120Hz	2560x1440@120Hz	2560x1440@120Hz
2560x1440@120Hz	5120x1440@144Hz	5120x1440@144Hz
	5120x1440@120Hz	5120x1440@120Hz
	5120x1440@75Hz	5120x1440@75Hz
	5120x1440@60Hz	5120x1440@60Hz

* 表に記載されていないモードはサポートされていない可能性があります。最適な解像度を得るために、上記の表に記載されているモードをお選びになることを推奨します。



REPUBLIC OF
GAMERS

CE FC

